

「学習の2学期」と位置付けた本校の2学期も早くも1か月が経過しました。大学入試センター試験までも約100日です。今回は、大学についての情報をお知らせします。夏休み中、多くの大学が高校向けの説明会や高校訪問を行いました。その際に、多くの大学が「優秀な学生に来てもらいたい」と強調しました。それを聞いて、「大学だから優秀な学生を集めたいのはあたりまえだ」と思っていたのですが、もっと差し迫った状況があるようです。先頃、我が国が教育にかける予算が相変わらずOECD加盟国中最低であるという統計が出されました。その少ない予算を巡って、大学どうしが熾烈な争奪戦を繰り広げているのです。つまり、優秀な学生を集めて研究成果を上げている大学には、予算が多く割り振られ、そうでない大学の予算は削減される。大学も、そういう厳しい競争の中におかれているのです。大学は、予算獲得のために「グローバル人材の育成」「先進的研究の重点化」など、様々な戦略を立てて競っています。現在は、その戦略が評価がされていますが、今後は、実際に成果を上げなければ評価をされない、つまり予算が配分されないという事態になるのです。優秀な学生がいなければ、成果を上げることはできません。大学が、予算を獲得して生き残るためには、とにかく優秀な学生を確保しなければならないという状況があるのです。

では、「優秀な学生」とは、どのような学生なのでしょう。高い学力を有するということはもちろんですが、それだけでは不十分です。幅広い視野を持ち、自ら進んで調べ解明しようとする姿勢。困難に挫けず、周囲と協調しながら努力し続ける気概。これらを備えた学生こそ、「優秀な学生」になる可能性を秘めています。本校は、SSH事業として様々な学びのきっかけを提供しています。こうした機会を大いに活用してもらいたいものです。また、新聞やニュースを通して、世の中で起こっていることや必要とされていることを知り、学ぶ目標の設定に役立ててもらいたいものです。教科の勉強に加えて、こうした取組を進めていくことは簡単にできることではないと思います。しかし、私たち教員も全力で支援していきます。御家庭におかれましても、その意義を御理解いただき、本校が進める教育活動に一層の御協力をいただけますようお願いいたします。

## 1月までの主な進路行事

- 「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。
- 10/2 (木:大安) センター試験出願(学校一括)
  - 10/7 (火) 8(水) 9(木) PTA学年懇談会(1年・2年・3年)
  - 10/11 (土) 3年 模試(駿台ベネッセ共催記述)
  - 10/25 (土) 3年 模試(全統記述)
  - 10/30 (木) 31(金) 各学年実力テスト
  - 10/30 (木) PTA大学見学会(名古屋市立大学、名古屋工業大学、名城大学)
  - 11/1 (土) 2(日) 1年 模試(11/1(土)のみ進研記述3教科)、2年 模試(進研記述5教科)  
3年 西三テスト(全統マーク5教科)
  - 11/6 (木) 2・3年 豊西総合大学講座(15講座)(10/28(火)事前学習、11/18(火)発表会)
  - 11月 3年 東大・京大・名大オープン模試・実戦模試(公開会場)
  - 12/6 (土) 3年 模試(駿台記述:希望者のみ)
  - 12/7 (日) 3年 センタープレテスト(愛工大(予定)実戦形式模試)
  - 12/5(金)~18(木) 3年 保護者懇談会
  - 12/24(水)~27(土) 2年 学習合宿(希望者、伊良湖シーパーク&スパ)
  - 12/29(月)30(火) 3年 校内実施模試(駿台予備校 青パック)
  - 1/2(金)3(土) 3年 校内実施模試(河合塾 Kパック)
  - 1/7(水)~9(金) 1・2年 実力テスト
  - 1/17(土)18(日) 3年センター試験、  
1年 模試(1/17(土)のみ進研記述3教科)、  
2年 西三テスト(進研記述5教科)



職場訪問で熱心に聞きました

## 1年生

### <職場訪問を実施しました>

夏休みに、S L（総合的な学習の時間）の一環として、職場訪問を実施しました。実際に社会で働いている方々から、仕事のやりがいや苦勞、その職業を選んだ動機など貴重なお話を伺いました。今年はSSH事業との連携により、訪問先の職場もトヨタ自動車東富士研究所など、例年以上に充実したラインナップとなりました。そして、現地で学んだ内容を各HRで発表し、共有することで、様々な職種に対して興味を深めることができました。進路選択について、考えを掘り下げるための貴重な機会になったと思います。

### <文理選択が進んでいます>

現在「文理選択」が進んでいます。進学する学部、すなわち自身が専門とする学問が絞られるという点では、「自分の将来を決めるといっても過言ではない重要な選択」になります。そのため、おさまも悩むことが多いのではないかと思います。しかし、学年の教員同士が連携をとりながら、担任面談を通しておさまに指導・助言をしています。おさまを通じて、その内容を御確認ください。

また、2015年度入試から実施される新課程入試については、早めの対応が必要になります。しかし、先頃行った学習実態調査の結果によれば、十分な学習時間が確保できていない生徒が3分の1ほどいることがわかりました。難関大学に合格するための学習も、毎日やるべき内容を確実に身につけるところから始まります。

御家庭におかれましても、今回の文理選択を契機として、学習習慣や進路目標をもう一度見直す機会としていただくと幸いです。ぜひおさまとたくさん会話をし、本人の意思を汲んでいただければと思います。

### センター試験の理科負担増

特に国立大学の入試においては・・・

文型：科目数の増加

生物Ⅰのみ→生物基礎・化学基礎

理型：範囲が広がる

物理Ⅰまたは生物Ⅰ・化学Ⅰ

→物理または生物・化学

つまり

### 英・数・国を早期に完成する必要性

従来よりも、2・3年生で理科の学習内容が増えるため、必然的に英・数・国に充てられる学習時間は減少します。そこで、3年生になった時に慌てないように、英・数・国については、今のうちから受験まで意識して学習に取り組み、2年生終了までには一通り完成させなくてはなりません。

## 2年生

### <修学旅行へ行ってきました>

9月17日（水）から2泊3日で山口・広島方面へ行ってきました。天候にも恵まれ、普段とは違う環境の中で、クラスの友人たちとの絆をより一層深めた旅行となりました。秋吉台・秋芳洞では雄大な大自然に触れ、萩では松蔭神社などを見学し、歴史や文化を知識だけでなく肌で感じることができました。また、広島では原爆ドームなどの平和記念公園をボランティアガイドさんに案内してもらい、原爆の悲惨さや、戦争を二度と繰り返さないという平和への願いを感じ取ってくれたことと思います。

### <文理別集会を行いました>

修学旅行直後の9月22日（月）に、文理別集会を行いました。類型別に分かれて、新課程入試に向けての心構えや注意点について説明しました。また、文型については3年の類型選択についても説明を行いました。自分の志望をよく考え、高い志望と最後まで第一志望を貫くという強い意志を持つことを改めて確認してくれたことと思います。西高生の伝統である「楽しむときは全力で楽しみ、やるべきときは集中してやる」という切り替えを、修学旅行後すぐに実施したこの集会をきっかけとして実践して欲しいと思います。



吉田松陰先生の思いに触れました

## 3年生

### <業後自習教室が始まりました>

2学期初日から早速、業後自習教室が始まりました。センター試験が近づくにつれ、学習に取り組む姿勢も日に日に真剣さが増してきており、頼もしい限りです。自習教室は、授業後に18時50分まで教室を開放して実施しています。それぞれの進路目標に向かって、上手に自習教室を活用し、合格を勝ち取ってほしいと願っております。

### 西高名物！年末年始模試今年も実施！

青パック（12/29、30）

Kパック（1/2、3）

### <センター試験の出願をしました>

学習指導要領の変更に伴い、来年度入試からセンター試験の科目が、理科を中心に大きく変更されます。また、センター試験に限らず、今回の入試では、新課程・旧課程の科目が混在するため、非常に複雑になっています。募集要項をしっかりと確認の上、マークミスや受験科目の誤選択に気をつけなければなりません。日頃から慎重な行動を心がけてもらいたいです。

### <冬季登校学習を行います>

年末年始の慌ただしさの中で、落ち着いて学習に集中することはなかなか難しいものです。そこで本校では、12月23日（火）から1月6日（火）（大晦日と元日を除く）まで教室を開放し、学年全員で協力して本番直前まで集中力や緊張感を保ちながら勉強できる環境を作り出していきます。冬季登校学習への参加を是非おさまに勧めてください。例年とは違う、学習中心の年末年始を過ごしていきたいものです。